

## 平成27年度「森林<sup>もり</sup>の調査隊！！フォトコンテスト」実施要領

### 1. 趣旨

国有林野事業においては公益重視の管理経営の一層の推進、森林の流域管理システム下での森林・林業再生に向けた貢献、国民の森林としての管理経営、地球温暖化防止対策の推進及び生物多様性の保全の管理経営に一層取り組むとされています。

そうした中で、森林の持つ生物多様性機能の発揮状況や里山の再生に向けた森林整備活動、森林資源（動物、副産物を含む）の有効活用の状況、森林環境教育活動などの写真を通して、広く国民に森林への関心と理解の醸成を図ることを目的に行います。

併せて、募集、作品展示等を通じて、平成28年より新たに祝日となる「山の日」（8月11日）の啓発普及を行います。

### 2. 作品のテーマ

あなたが感動し、伝えたい森林（もり）での発見！

①森林（もり）で見つけた動植物（昆虫・動物・植物）

②森林（もり）での体験・活動（里山整備、森林環境教育など）

どちらかのテーマに沿った組写真とコメントを募集する

### 3. 募集期間

平成27年4月27日（月）～平成27年8月31日（月）

### 4. 募集内容

提出内容（デジタル写真（A4判カラー）2枚1組か3枚1組  
コメント（組写真で伝えたいこと、感じたことを200～400字程度）

応募対象は、個人（年齢は問いません）またはグループ。2作品まで応募可。

応募写真に、応募票を添付する。

募集作品は未発表作品に限ります。

### 5. 審査会・表彰式

(1) 審査会： 審査員のみでの審査会を行います。

日時： 平成27年9月11日（金）（予定）

場所： 近畿中国森林管理局大会議室（大阪市北区天満橋1丁目8-75）

審査員： 只木 良也氏（農学博士・京都府立林業大学校長）

久山 慶子氏（フィールドンサイエティ事務局長）

北田 研索氏（(公社)日本写真家協会会員・宝塚大学特任教授）

青木 庸三氏（近畿中国森林管理局長）

審査基準：「写真の表現力・映像の美しさ」・「テーマを表現した組写真であるか」  
・「作品に対するコメント（想い）」の3点で、総合的に審査します。

表彰： 近畿中国森林管理局長賞（1点）里山賞（1点）フォトコン賞（3点）

※ 入賞作品の5作品については、画像データ（JPEG形式）の提出を依頼します。（CD-Rまたはメール）

## (2) 表彰式・発表会

日 時：平成27年10月4日（日）13時～14時

場 所：水都おおさか森林の市会場（近畿中国森林管理局1階）

審査員：只木良也氏、久山慶子氏、北田研索氏、青木庸三氏

表彰式：近畿中国森林管理局長賞（1点）木製の賞状・副賞を授与  
里山賞（1点）木製の賞状・副賞を授与  
フォトコン賞（3点）木製の賞状・副賞を授与

発表会：受賞した5作品の発表会を行います。

※ 入賞の5作品の応募者には、表彰式への参加をご案内します。

表彰式に出席する入賞者1名分の旅費（上限3万円まで）を主催者が負担します。

また、入賞者が高校生以下の場合は引率者1名分の旅費（上限3万円まで）を負担します。（旅費は、国家公務員の旅費規程を準用して支出します）

## (3) 入賞作品の取扱い

入賞した5作品は、箕面森林ふれあい推進センターの年報で、カレンダーとして活用します。

また、森林管理局、森林管理署等での展示に加え、「近畿農政局消費者の部屋」等公共施設での展示のほか、近畿中国森林管理局が発行する広報紙・冊子への掲載や局ホームページでの活用を行います。

その他、「7. 応募作品の取り扱い」に準じます。

## 6. 後援（予定）

近畿農政局、公益社団法人日本写真家協会、特定非営利活動法人 地球緑化センター、里地ネットワーク、公益社団法人京都モデルフォレスト協会、朝日新聞大阪本社、毎日新聞大阪本社、NHK大阪放送局、大阪環境パートナーシップネットワーク「かけはし」

## 7. 応募作品の取り扱い

(1) 応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。

(2) 応募作品及び入賞作品の使用する権利は、以下のとおり取り扱います。

主催者が、主催、共催、協賛、後援する展示会等及び印刷物やWEBサイト、出版物等に無償で作品を掲載することがあります。

なお、使用にあたっては撮影者の氏名表示を行います。

(3) 応募作品は返却いたしません。

(4) 応募作品に関する事故等について、主催者は一切の責任を負いません。

(5) 本フォトコンテストの応募作品に記載される個人情報、本フォトコンテストの運営に必要な範囲で利用します。